

# 四国中央市教育委員会会議録

	<p>平成26年四国中央市教育委員会第2回定例会会議録</p>
日 時	平成26年2月17日(月) 午後13時30分～
場 所	四国中央市本庁5階第1委員会室
委員定数	5名
出席委員	委員長 守谷 一郎、委員 篠原 祥子、委員 近藤 達之介、委員 鈴木 千明、教育長 野村 勝廣
欠席委員	なし
会議に出席した 公務員の職氏名	教育部長 片岡 俊助、教育総務課長 真鍋 葵、学校教育課長 鈴木 清勝、学校教育課指導監 石津 善久、生涯学習課長 伊藤 茂、人権啓発課長 古川 拡延、文化図書課長 曾我部 和司、国体推進課長 藤田 恭二、教育総務課長補佐 鈴木 一好、少年育成センター所長 内田 康彦、教育総務課副課長 高橋 徹、教育総務課 戸田 浩史
傍聴人	1名(報道関係者)
会議の概要	<p><b>開会</b></p> <p>午前13時30分 第2回定例会の開会を宣する。報道関係の傍聴者に、写真撮影は最初の5分間のみ許可する旨伝える。</p> <p><b>委員長挨拶</b></p> <p>一週間前は春のような陽気であったが、直ぐに真冬が来たようだ。先週の9日(日曜日)は愛媛マラソンの開催日で、春のような陽気であったかと思えば一昨日と8日は大雪で天候不順の日が続いており何が起きるか分からない状況である。先日松山自動車道で、逆走した乗用車が大型バスと正面衝突し1人の方が亡くなられたが、本当に考えられないような出来事だ。</p> <p>国の動向では、教育委員会制度の在り方について自民党が代表教育委員を創設する案を公明党に提示する方針との報道で、色々論議されているようである。本日も事務局から教育委員会制度改革に関する情報が資料として提出されており、各位にあっても十分認識されていることと思う。また、請願書にもその一部が出ているが、これは後ほどご審議いただきたい。</p> <p>年度末に入り、人事や予算等の事務作業、2/26日開会予定の市議会の対応、今年度の事業の仕上げや整理等で大変忙しいかと思う。今年度も終わろうとしているが、懸案事項等事業の進捗も気になることである。大きく言って給食センターの建設の問題、給食費滞納の件、前回の市議会で篠永議員が質問されていた件、特別支援学校の法律・施行令の改正に伴う問題、学校の在り方、小・中学校再編の推進に関する件、ひとづくり支援センターの建設、金生公民館、新宮小・中学校の建設など色々あると思う。市民文化ホール、ひとづくり支援センターについては、教育委員会と深く関わってくることになるが建設が前向きに進むことを願う。昨日も</p>
委員長	
委員長	

# 四国中央市教育委員会会議録

	<p>ある幼稚園の音楽発表会が川之江会館で行われたが、座席が全く足らず、一家族3名に制限されていた。園長の挨拶でも市民文化ホール建設に関して触れられており、文化ホールを希望する市民の声が強いのではないかと感じた。</p> <p>長津公民館がほぼ完成し、中之庄公民館も新しく建替えられ、金生公民館が建設予定と聞いている。現金生公民館は金生第一小学校等、建物が集中している場所にあり、その場所に建て替えられるのかということを含め進捗が気になる場所である。それと共に小学校の在り方では、将来、金生第一小学校と金生第二小学校が統合するのかどうかという問題もある。こうした地域に深い関連を持つ課題については、可能であれば町民・地域の方が論議を起こして進めて行くような方法も考えられるのではないかと思った。</p> <p>年度末を迎え、今年度のこうした懸案事項等についても差し支えない範囲で状況等を聞かせていただきたい。何れにしても十分整理をして、転勤になれば来年度に向け引き継ぎを確り行うようお願いしたい。</p>
委員長	<p><b>会議録承認</b></p> <p>会議録の承認について諮る。平成26年第1回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>
高橋副課長(教総)	平成26年第1回定例会会議録案の概要を説明する。
委員長	平成26年第1回定例会会議録案の承認について諮る。
全委員	承認する旨答える。
委員長	承認の旨確認し、平成26年第1回定例会会議録の原案を承認する旨宣す。既に指名の委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。
委員長	<p><b>会議録署名委員の指名</b></p> <p>平成26年第2回定例会会議録署名人に、近藤達之介委員、鈴木千明委員を指名する。</p>
委員長	<p><b>報告事項</b></p> <p>諸般の報告を求める。</p>
教育長	<p>只今、委員長より教育委員会制度についての新聞報道に関しお話があったが、記事を見ていると国は教育の独立性を保とうとしているのかどうかということを感じた。教育委員会制度改革に関し、内閣には教育再生会議があり、文科省には中央教育審議会があり二本立てとなっているはずである。今回の教育委員会制度改革というのは、首長が教育総合施策会議(仮称)というものに出席して自治体の教育の基本方針など重要事項を決める仕組みになるうとしている。そうなるとう教育の独立性というものを本当に保てるのか疑問を感じる。教育長と教育委員長の一本化に関しても、私としては今の組織の方が良いように思う。私は常勤であり市長との接触もあるが、委員長は純粋に教育委員の立場で組織を総括し様々な問題を教育委員会で審議することができるからである。教育委員会制度については私たちにも話し合いが求められ意見することがあっても、それは聞き入れられていないように思える。やはり教育委員会制度に対する総理自身の考え方が色濃く出て来たのかと思</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

	<p>う。何れにしても、いじめ問題をはじめとする様々な問題の中でこうした形に至ったのだらうと思うが、現行の教育委員会制度が独立性を保つ意味ではベストの形であるとの考えを持っている。</p> <p>新聞報道にあった建国記念日の奉祝大会については、各方面から異議申し立てのようなものがあるのではないかと思うが、教育委員会が奉祝についての講演等の催しを後援したのは、育鵬社の教科書を採択しているからという意味合いもあり、というのもこれまで招いている講師は、その教科書執筆に携わった人たちであるからだ。学校にはこうした催しがあるという主催者よりの案内があったが、当市教育委員会からは案内チラシ等を学校の先生方および子どもたちに配っていない。講演会に行くか行かないかは、案内を受取った者の自由である。学校の先生等が講演会に出席し、後ほど、批判の声があったとしても当市採択教科書についての理解を深めるものであり、それを否定する理由はないしそのつもりもない。なお、他市では子どもにも配っており色々と問題が持ち上がっているようであるが、本市ではそのようなことはない。色々な面で教育長を取り巻く環境が様変わりをしているという印象だ。</p> <p>その他、各課の諸行事については特別に私から申し上げることはなく、各課から報告の後ご審議いただきたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>各課から事務報告を求める。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>教育総務課所管の教育総務・学校管理・学校施設に関し、事務報告する。</p> <p>2/7 市議会教育厚生委員会の管内視察が行われ、松柏小学校南校舎等を視察いただいている。</p> <p>2/14 川之江奨学会・伊予三島奨学会において新規採用奨学生選考委員会が開催された。</p> <p>2/17 本日、第2回定例教育委員会である。</p> <p>2/26～ 四国中央市議会平成26年第1回定例会が開会され会期は3/25までである。</p> <p>3/12 川之江奨学会・伊予三島奨学会が定例理事会を開催予定である。</p>
<p>鈴木補佐（給食）</p>	<p>学校給食に関し、事務報告する。</p> <p>先週金曜日(2/14)、大雪のため三島南中学校が臨時休校となり給食を停止した。</p> <p>2/6 第2回学校給食会理事会が開催された。理事会の中で平成26年度学校給食費の金額の決定を行った。今現在、幼稚園給食費単価が1食215円、小学校が230円、中学校270円だが、4/1より消費税が上がる(5 8%)ため消費税分の費用のみを加味し、それぞれ10円ずつの値上げとした。幼稚園が225円、小学校が240円、中学校が280円で理事会の承認を得た。因みに近隣市町の状況としては、新居浜市が据え置きで当市値上げ後額と同額、西条市は10円値上げで当市値上げ後額と同額となる。したがって26年度は、当市、新居浜市、西条市共に同額となる。その他市町村についても10～20円の値上げとなっているようである。なお、今後予定される消費税の増税の際には、改めて給食費単価を検討する旨が確認されている。</p> <p>また、同理事会の中で26年度の学校給食物資納入業者についても決定いただいた。1月末までに申請があった業者は35業者で、24年度が45業者、25年度が40業者、26年度が35業者と年度毎に5業者ずつ減ってきているのが現状</p>

# 四国中央市教育委員会会議録

	<p>である。</p> <p>理事会では学校給食費未納関係のについても協議いただいた。現年度分については昨年24年度とほぼ同額の未納金額で、滞納分については昨年度より8万円ほど悪くなっていることを報告させていただき、翌日2/7の校長会において現年度分滞納に関し再度のご努力をお願いするよう申し入れた。</p> <p>2/15 第9回四国中央市地産地消食育推進フォーラムが盛大に行われた。190名余りの参加をいただき新聞報道等にも取り上げられていたが、金生第一小学校の児童を含むグループの活動事例発表等が行われ、午後からは松山市の長野農園を経営している長野恵子さんによる講演、その後、産直市も開催された。</p> <p>2/24、27、3/4 平成26年度前期分入札会をそれぞれの地域(土居・三島・川之江)で実施予定である。</p> <p>なお、学校給食交流会が1月より行われており、2月は、2/4の川滝小学校から始まり、2/18の金生第一小学校で終える予定である。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>学校教育に関し、事務報告する。</p> <p>2/1 四国中央市教育会第7回児童生徒・現職・OB会員作品展が中之庄公民館で行われた。</p> <p>2/4 市内の7中学校において少年式が執り行われた。</p> <p>2/7 定例の校長会、2/12 幼稚園長会、2/14 教頭会がそれぞれ行われている。</p> <p>3/17 市内の7中学校において卒業式が予定されている。</p> <p>3/19 幼稚園の卒園式、3/24 小学校の卒業式が予定されている。</p> <p>3/25 小・中学校の終了式が行われる。</p> <p>委員各位には卒業式等の学校行事への参加を引き続きお願い申し上げます。</p>
<p>内田所長(少年)</p>	<p>少年育成センターに関し、事務報告する。</p> <p>2/13 リーガロイヤルホテル新居浜にて、「未成年者喫煙防止推進協議会」が開催された。この会は、東予地区のたばこ販売協同組合が主催で開催されており、東予地域の各警察署生活安全課、各市の補導センター、JT四国支社の関係者が集まり、未成年者の喫煙の現状や喫煙防止についての意見交換が行われている。</p> <p>2/15 妻鳥公民館において、川之江地域の健全育成に関する各種団体から90名余り参加いただき、現状報告や情報交換を行い児童生徒の健全育成に関する交流研修会を開催している。</p> <p>2/21 福祉会館において、東予地区広域補導連絡協議会代表者委員会が開催される予定である。東予地区の各補導センターが毎年輪番で主催となり年2回開催されている。今年度は当市が当番市となっており、各市の補導センター、補導委員の代表者、中高の生徒指導が集まり、現状報告や課題について意見交換を行う予定である。</p> <p>2/25 松山市青少年センターにて、愛媛県少年補導センター連絡協議会所長会が開催される。加盟している県下16の市町の補導センター所長が年に2回集まり、会の運営や現状報告、課題について意見交換を行う。</p> <p>その他、2月中に3地区で補導委員会の開催、三島小学校および関川小学校の児童生徒をまもり育てる協議会がそれぞれ開催される。</p> <p>不審者の関係について、先月の定例会時点で10件発生していることを報告したが、1月中に19件もの心配される案件の発生があった。2月は、今日</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

生涯学習課長	<p>(2/17)現在で既に5件発生しており、この内の10件ほどが土居地域で発生している。警察も犯人検挙のために動いているものの未だ検挙に至っていない状況である。各小・中・高等学校の先生方には注意喚起の文書を配布させていただいている。</p> <p>生涯学習課所管の社会教育・社会体育に関し、事務報告する。</p> <p>2/2 三島運動公園多目的グラウンドにおいて第10回市内小学生駅伝大会が開催された。73チーム627名に参加いただいている。</p> <p>2/9 福祉会館にて第8回愛護班研究集会在80名の参加を得て開催され、落語家の桂七福さんを講師に「地域における大人の役割」という演題で講演いただいた。ためになるお話等が落語調で話され、笑いのある心温まる講演会であった。その後、各分散会に分かれ愛護班会員の皆様でディスカッションが行われた。</p> <p>2/16 川之江文化センターにおいて市連合婦人会主催による防災学習会を120名の参加を得て行っている。今治市防災士会の会員6名を講師に招き、「災害時トイレ・搬送・家庭防災」の3つのテーマで学習会が行われた。</p>
国体推進課長	<p>国体推進課所管事務に関し、事務報告する。</p> <p>1/31 第22回オリンピック冬季競技大会代表選手激励会(青野令氏)が行われた。</p> <p>2/5 平成25年度愛媛県体育協会表彰式が開催された。</p> <p>この2件については、直接国体と結びつくところもあるのだが、私自身が愛媛県体育協会の理事という立場もありそれも兼ねての参加である。</p> <p>2/14 愛媛県国体競技力向上対策室市長訪問があった。これは競技力向上のためで、競技力向上対策本部の副本部長、副教育長、担当の3名の方が来庁された。当市副市長、教育長、教育部長、国体推進課長、生涯学習課長が対応している。</p> <p>えひめ国体の横断幕(四国中央市競技用)ができ上がったので紹介させていただく。(実物を持参し披露しながら)こうした横断幕を市内各8カ所に新たに設置した。また、持ち運び用の横断幕を3枚作成しており、これはスポーツ関連を始め様々な機会に貸し出し、四国中央市の国体開催をPRしていただくためのものであり今後、大いに活用したい。</p> <p>広報啓発関係として市内幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校の生徒・児童(12,000名)にクリアファイル(四国中央市競技用でほぼ準備が整っている)を配布予定である。また、しこちゅ~とのコラボシールもPR用として配布予定である。生徒・児童を通して市内各ご家庭に全て行き渡ることとなる。</p> <p>私が今、身に着けているが、こうしたみきゃんネクタイ等のPRグッズも徐々に出始めている。大いに活用して行きたい。</p>
文化図書課長	<p>文化図書課所管の文化振興・図書館に関し、事務報告する。</p> <p>2/1 ふれあい大学の今年度最終事業である「高嶋ちさこコンサート」が開催された。12/11に発売されたチケットは2時間で完売し、当日会場は満員となった。</p> <p>2/3 書道パフォーマンス甲子園高校生企画委員協議が開催され、市内三高校(川之江・三島・土居)から8名の高校委員に集まっただき協議を行っている。</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

2/12 四国中央市文化協会役員会を開催した。

2/19、27 かわのえ高原ふるさと館および暁雨館の運営協議会を開催する予定である。

2/22、23 俳諧の里土居俳句大会を開催予定である。市内の全小学校から過去最高の投句があり、かなりの浸透ぶりが伺える。

続いて図書館関係について報告する。

図書館行事については、定例の行事の他、次の行事を開催している。

< 川之江図書館 >

1/8～30 金生第二小学校教頭の松木康弘先生の日展入選作品絵画の展示会を行ったところ164名の方がご芳名書に記帳されており、大変ご好評をいただいている。

3/23 「郷土の歴史講演会～天正の陣」と題し西条市史談会会員の万条克巳氏をお迎えし、天正の陣にまつわる郷土の歴史の講演を予定している。NHKの大河ドラマ黒田官兵衛の時代に東予地方はどのような状況であったか、その後どのようになったのかなど、興味深い話が聞ける。郷土史への関心を喚起することで、今後より一層の図書館利用を期待したい。

おやこ図書館だが2/8に「バレンタインの想いをこめて...」と題して2/14のバレンタインを前に上分公民館でチョコレート作りを行った。16時より行われ幅広い世代のご参加をいただき利用促進を図っている。

なお、川之江図書館は3/4～13、おやこ図書館が3/4～8まで曝書期間として休館させていただく。土居図書館については6月に予定している。

< 三島図書館 >

年一回の曝書期間として2/4～13の間、休館させていただいた。開架などの点検作業や防火訓練を行い、利用者皆様の利便性の向上と職員の防災意識の徹底に取り組んでいる。

< 土居図書館 >

2/15 「おやこでクッキング&おはなし会」を開催し、ご好評をいただいている。

2/21 「製本教室」を開催する予定である。

今年度、重点的に行っている低架の整理に伴う図書廃棄が多くなっており、3/1～7まで雑誌のリサイクル市、3/15～21までその他図書のリサイクル市を臨時に開催する予定としている。何れも土居図書館視聴覚室にて9～16時で予定しているので是非ご来館いただきたい。

< 映画会 >

三島図書館では、図書館d e シネマと題して3/21に「アメリカ 永遠の翼」が、こどもシネマの会と題して3/22に「怪盗グルーの月泥棒」を上映予定としている。

川之江図書館では、一般向けが3/20に「春が来れば」が、こども向けが4/20に「こびと観察入門」を上映予定としている。上映は午前10時よりで何れも無料なのでご視聴いただきたい。

1/28～31(3日間) 土居高校生のインターシップを実施した。三島図書館に生徒5名、土居図書館に生徒4名でカウンター業務だけでなく館内全般の職場体験をしていただき、今後の図書館利用にも弾みがついたものと思う。

1月に全図書館の取り組みとして募集した図書館川柳だが、利用者の投票により5作品(178句中)を選び、2月いっぱいHPへの掲載と図書館の館内掲示を行っている。ご来館の際は是非ご覧いただきたい。入選作品の他にも本や図書館に関して様々な思いが込められた作品が沢山あり、そうした利用

## 四国中央市教育委員会会議録

人権啓発課長	<p>者の思いに応えられるような図書館運営に努めたい。</p> <p>人権啓発課所管事務に関し、事務報告する。</p> <p>2/11 川之江隣保館人権の日学習会(街頭啓発)を行っている。これは川之江北中、南中、川之江高校の人権委員の生徒を中心に川之江地域の大型商店等、16箇所で街頭啓発を行うものである。全体で280名ほどと多くの参加を得ている。</p> <p>2/13 愛媛県人権・同和教育訪問が行われた。これは東予教育事務所管内で5年に一度行われるもので、全体会では当市の人権・同和教育の取り組みの実演報告および研究協議を行っている。</p> <p>2/16 第14回川之江隣保館ふれあいのつどいが行われた。講師に大阪の岸和田よりタレント・漫才師の辻イト子・まがる様をお招きし、講演いただいた。</p> <p>2/23 金生公民館にて身元調査お断り運動を開催予定である。</p> <p>2/28 朝日文化会館において「人権フェア」人権・同和教育講演会の開催を予定している。</p> <p>3/2 土居隣保館まつりを予定している。</p> <p>3/14 人権教育協議会社会教育部人権教育講演会が行われる。今治市白友館生活相談員の村上成道先生をお招きし講演いただく予定である。</p>
委員長	只今の教育長及び各担当からの報告について、意見質問等がないか問う。
教育長	子ども会発表会は樋ノ口でのみ行われているのか。
人権啓発課長	2/14が樋ノ口で2/20が梅ヶ町で行われる。
教育長	天満では行われないのか。
人権啓発課長	天満での行うとの情報は入ってない。
教育長	かつて長津小学校に勤務したことがあり、参加したいと考えていた。
篠原委員	先日の大雪の日(2/14)のことだが、ニュースで1校が休校と聞き新宮小・中学校と思っていたが、休校は三島南中学校であった。当中学校だけが休校になった理由とその日の朝の状況等を伺いたい。
学校教育課長	当時、三島南中学校の雪の状況が非常に激しかったことと、校区的に広く安全確保が難しかったことにより早めの判断とした。
篠原委員	幼稚園はバスが出なかったため、自主的な判断に委ねられたが、小・中学校はどのような対応だったのか。
学校教育課長	小・中学校については各学校により事情がそれぞれ違うので各学校に判断を任せている。因みに新宮では寺内方面のスクールバスが動かなかったため保護者に送り迎えをお願いした。但し、その内の何名かは保護者も来ることができず、欠席扱いとはしない休みとしている。

## 四国中央市教育委員会会議録

教育長	<p>単独で判断を下せば警報も出ていないのにおかしいと思われることもある。今回のように小学校が登校しているのに中学校が休みであることにも疑問を持たれる。今後は、学校間、教育委員会と十分に相談して進める必要があると思う。</p>
学校教育課長	<p>異常気象においては情報を密にしながら判断を行うこととしているが、先日の校長会でもその旨伝えている。</p>
委員長	<p>他に意見等ないか問う。</p>
近藤委員	<p>不審者情報が多く出ているようだが、差支えがない範囲で具体的な通報内容および通報されてからの警察への連絡体制と現場に警察が着かれる所要時間についてお伺いしたい。</p>
内田所長（少年）	<p>内容的に多いのは、通り際に後ろから口を塞ぎ胸部や大腿部に触れるといった犯罪行為である。発生箇所としては関川駅周辺、土居駅周辺、赤星駅周辺である。犯人はニット帽で顔を隠しているようである。</p>
近藤委員	<p>そうであれば不審者情報といってもかなり危険な状況である。</p>
内田所長（少年）	<p>不審者情報は被害に会った後、如何に早く通報していただくかによって警察での対応が変わってくる。</p> <div style="background-color: black; width: 100%; height: 150px; margin-top: 5px;"></div>
教育長	<p>不審者の内容からしても北海道や関東等で起きた犯罪のようになってもおかしくない状況である。今回、そこまでの事態になっていないもののいつそうなるかわからない。</p> <p>こうした不審者情報は市内だけでなく全国的に増えているのか。</p>
内田所長（少年）	<p>全国的に増えていることは聞いているが、当市は今日現在で62件(今年)の不審者情報を出している。去年は30数件であり今年是非常に多い状況で推移している。警察も力を入れているものの現時点で検挙に至っていない。</p>
近藤委員	<p>関川駅は人通りも少ない。</p>
委員長	<p>常習犯による犯行なのか。</p>
教育長	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 30px; margin-top: 5px;"></div>

## 四国中央市教育委員会会議録

委員長	他に意見等ないか問う。 3/18の学校いじめ問題調査委員会は第三者機関か。
学校教育課長	お見込のとおりである。但し、学校いじめ問題調査委員会については現在検討中であり、名称についても仮称として記載させていただいている。
委員長	他に意見等ないか問う。
教育長	図書館は多様な行事を行っているが、委託する前に比べ様変わりしたのか。
文化図書課長	そのまま引き継いでいるものもあるが、新たに追加されたものが多い。今回の土居図書館リサイクル市なども市で運営している際は、市職員による倉庫整理が難しかったが、指定管理により整理ができ古本等をリサイクル市で有効的に活用できる。
教育長	法人化したメリットは確かにあるようだ。
文化図書課長	お見込のとおり何かと動き易くなっている。
委員長	他に意見等ないか問い、議事に移る。
委員長	<b>議事</b> 議案第2号「平成26年度全国学力・学習状況調査の本市の結果の公表について」を上程し、議案の説明を求める。
学校教育課長	議案第2号について、資料に基づき議案概要を説明する。 文部科学省が、平成26年度実施分の当該調査の結果の公表について、実施要領に定める配慮事項に基づき、市町村教育委員会において、それぞれの判断で個々の学校名を明らかにした調査結果の公表を行うことは可能である、との方針を示したことを受け、本市における結果の公表について方針の決定を願うものである。
石津指導監	補足資料に基づき平成26年度実施要領の前年度からの主な変更点の詳細説明を行う。
委員長	只今の説明に、意見質問等ないか問う。
篠原委員	現在、校長先生は自校が市内でどの位置にあるか知っているのか。
石津指導監	順位は知らないが、平均点は知っている状況である。
教育長	自校の平均と市内の平均を比べればどの位置にあるかがおおよそ分かる。 説明責任として教育の成果を公表すると言われても、教育に与える影響は大きい。公表に伴い校長が受ける心痛、子どもや学校の序列化に繋がり教育に対する不信感も生れかねない。公表という形で説明責任を果たすことはデ

## 四国中央市教育委員会会議録

<p>委員長</p>	<p>メリットの方が大きい。</p> <p>如何に序列化や過度な競争が生じないよう教育上の効果や影響等に十分配慮したとしてもそうしたことは起こり得ると思う。 ただ学力テストそのものにはメリットがあるのではないか。</p>
<p>教育長</p>	<p>お見込のとおりである。競争が生じたために他市でも残念な事例が起きてしまった。学校としても不名誉な記録は残したくない。過去に生じた事例が示すとおりである。</p>
<p>委員長</p>	<p>児童・生徒本人には学力テストの結果を通知して習熟度を示し、個々にテスト結果を踏まえた指導を行っているのか。</p>
<p>石津指導監</p>	<p>お見込のとおりである。学力テストの結果を児童・生徒個々に返している。その際には正答率だけでなく学習の方法についても助言を与えている。</p>
<p>委員長</p>	<p>それが本来の学力テスト行う目的である。 学力テストの結果公表に関して全国的にはどのような動きとなっているのか。</p>
<p>石津指導監</p>	<p>学校によっては自校の得点を公表しているところもある。</p>
<p>委員長</p>	<p>これは別に序列化に繋がる訳でもなく、過度な競争も招かない。学力テストの結果を踏まえた指導を実施しているということで、学力テスト結果が有効に活用される本来の目的が果たされている。 当市学校長やPTA等は公表についてこれまで何か意見があったのか。</p>
<p>教育長</p>	<p>特にこれといった意見は耳に入っていない。 本来、個々の子どもの学力を向上させるためにどうすべきかを知ることが目的であり、それを比較検討の中で行うのは教育上良いとは言えない。</p>
<p>篠原委員</p>	<p>本人と保護者が自分の達成度が分かるのであれば現状のままで良いと思う。公表することにメリットはないのではないか。</p>
<p>教育長</p>	<p>学力テストの結果公表に関する文科省の最初の見解が、教育面から考えた配慮であると思う。後から出て来た見解は、行政面の考えが色濃く反映されているように思う。当市においては公表しない方が良いと思う。</p>
<p>鈴木委員</p>	<p>静岡県知事が発言した件は、教育委員会との関係性が基盤にあり懲罰的な気持ちが大きかったのではないかと思う。実際に公表された上位校に関する名簿を拝見したが、子どもたちの学力向上のためにされたものとは思えなかった。下村文部科学大臣もおっしゃっているように、公立の学校等は校長を含め先生方の転勤もあり、その校長あるいはその先生の在籍期間に学力が向上したとするデータが必ずしも正確な評価とは言い切れない。公表するのが良い例となったとしても、それが果たして正確なデータかということを含め、公表によるリスクの方が高いと思う。学力テストを実施する側は、子どもたちが最低限身に着けて欲しいのはここまでであるということを提示する</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

	<p>必要があると思う。そうしないと平均ラインばかりに目が行き、その上か下かの判断となり順位が重要視される。私自身、全国平均を見て思わず愛媛県はそれより上かどうかに目が行ってしまう。平均を上げるとか、平均を超えることを目標にするということではなく、ここまではできるようにするというところを予め設け、今後はそこがクリアできたかどうかの評価にして行く方が良いのではないか。</p>
教育長	<p>今言われたように成熟度が一番大事である。世界的な流れから競争原理が導入されたように思う。公表になれば子どもにとっても、校長にとっても過酷なものとなる。詰め込み教育に戻って行くと思われる。</p>
委員長	<p>鈴木委員が言われたように学力テストの結果をどう活用していくかが大事であり、当然そうされていることと思う。その辺りを十分配慮いただきたい。</p>
学校教育課長	<p>学力テストは、教職員の資質能力の向上や授業力の向上等に活用している。また、子どもたちにとっては、学力テストによりそれぞれの弱点や方向性等を知らされるのでその結果を含めて個別対応ができる。鈴木委員が言われたように到達度を上げて行けば、個々の能力が向上し将来における進路拡大にも繋がる。平均点だけを見て行くとご指摘のとおり、競争が続く結果となってしまふ。今のような形で教職員および子どもたちには対応する。</p>
教育長	<p>過度な競争が続けば障害を持つ子どもたちの切り捨てに繋がりがねないという懸念もある。競争至上主義を学校に持ち込むことが、子どもの全面発達の上で本当に良いのかと思う。また、子どもの心を育てるための道徳教育等が疎かにされる恐れもある。学校においては、ひとづくりが一番大切だ。</p>
委員長	<p>他に意見等ないか問う。          これまでの教育委員各位の意見を聴いたところでは、個々の学校名を明らかにした調査結果の公表を行うことには弊害が多く、行わないという意見かと思う。          議案第2号について、学力テストの結果について公表しないことに異議ないか問う。</p>
全委員	<p>異議ない旨伝える。</p>
委員長	<p>議案第2号について、学力テストの結果について公表しないことに決する旨宣す。          ただ、説明責任を果たすことについては検討しなければならない。学力テストの結果情報についてはもう少し幅を広げ共有しても良いのではないか。</p>
教育長	<p>教育委員各位には知っていただくべき情報であると思う。</p>
委員長	<p>その辺りが教育委員会の形骸化を含め色々なことの根本にある。教育委員各位には当然守秘義務があり情報が公になることはない。そのようなことを踏まえ、担当を含め特定人員だけが知っているということではどうかと思う。この点は十分検討する必要がある、首長にどこまで説明するのかという</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

教育長	<p>ことも考えなければならない。今後行うかもしれない当市独自の学力診断テストなどについても、結果をどのように活用しているかを首長、教育委員を含む関係者に可能な範囲で説明し、より良い子どもの教育に役立てるべきだと思うので十分に検討していただきたい。</p> <p>教育委員各位は事務局や学校現場と一緒に教育について考えていただく立場で、情報を共有しなければならない。そういう中で色々な知恵を出していただくことが教育委員会の在り方であると思う。</p>
委員長	<p>他に意見等ないか問う。 提出された議案の審議等は終了したので、その他の案件に移る。</p>
委員長	<p><b>その他</b> 「平成26年度請願第1号について」の説明を事務局に求める。</p>
高橋副課長(教総)	<p>請願第1号について、資料に基づき請願事項の確認を願う。 請願第1号は、違法な新検定基準の告示の取消を求める意見書の提出を求めることに関する請願である。請願事項については次のとおりである。 1、「新検定基準」に至る手続きには、職権濫用があり、「新検定基準」は、違憲違法な規定であるとの理由を付して、文部科学省に対して、「新検定基準の取消」を求める意見書を提出すること。 2、ドイツの事例を参考にし、教育委員会においても、事実にもとづく正しい歴史を学ぶための教育環境を整備し、過去の歴史を直視するための教育施設を整備すること。</p>
教育長	<p>思想・信条の違いがあり、ある面から見ればそれは悪い、しかしある面から見れば正しいこともある。本件については、違法と言えるものではないと思う。</p>
委員長	<p>その他請願事項ついて、意見等ないか問う。</p>
教育長	<p>正しい歴史とは何かと言った時、ある面から見れば正しい、ある面から見れば悪いということもある。日本は侵略して悪い国だというのが今までの教科書に載せられていた。これは一方的な見方ではないのか、立ち止まって考えなければならない。戦争は確かに悪い。しかし、当時の国際状況にあって、日本は過酷な状況にあった。アメリカを中心に日本を孤立させて行った状況の中で、日本はどう立ち行くのかを迫られ、結果、戦争に至ったという見方もある。このような背景も教える必要があるし、無論、戦争は悪いことであるという教育も必要である。一面的な見方のみで悪いと結論付けている教科書を用いて子ども教える時に、日本人は祖国に誇りを持ってないと思う。自信や誇りを持って国民を育てるには、子どもたちに将来に夢が持てるような教え方をしなければならない。子どもに罪の意識を持たせるばかりでは、それは国民を育てる教育とは思わない。 確かに戦争は悪いことで、悪いことをしたのは事実である。但し、そのことだけを教えるのは、果たして良いのかどうかということ、また、当時日本人はこうした状況に置かれたが、「君たちならどういう選択をするだろうか」ということを考えさせ、そうしたことも子どもたちに理解させる必要があ</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

委員長	<p>る。近隣諸国から様々な歴史認識の問題が提起されている現在、子どもたちには未来志向で様々な角度からお互いに考えてほしい。ドイツにはドイツの事情があり、日本には日本の事情があったのであり、単純にドイツに倣うといった一元的な考え方をするのは必ずしも正しいと思えない。</p> <p>「新検定基準」は、国や家族を大事にし、日本の伝統文化を大事にしようということで日本の主張をハッキリさせることや、正しい歴史認識をすることなどが含まれそのようになっていると思うが、「新検定基準」に至る手続きに職権濫用があるとか、違憲違法な規定であるとは思えない。したがって現段階で文部科学省に対して、「新検定基準の取消」を求める意見書を提出する必要はなく請願事項の1項目については不採択としたい。</p> <p>他に意見等ないか問い、不採択に異議ないか問う。</p>
全委員	<p>異議ない旨伝える。</p>
委員長	<p>全員異議ない旨確認し、請願事項の1項目については不採択とする旨宣する。</p> <p>続いて、ドイツの事例を参考にという2項目について、先ほど教育長からの意見もあったが1項目と同様に不採択としたいが異議ないか問う。</p>
全委員	<p>異議ない旨伝える。</p>
委員長	<p>全員異議ない旨確認し、請願第1号を不採択とする旨宣する。</p> <p>請願者に対し後ほど事務局より請願第1号についての審議結果を通知するよう伝える。</p> <p>続くその他案件の「今後の地方教育行政の在り方について」の説明を事務局に求める。</p>
高橋副課長(教総)	<p>資料に基づき「今後の地方教育行政の在り方について」の概要を報告する。資料の「今後の地方教育行政の在り方について」は、以前から審議されていた、中教審の答申である。内容は、以前の教育委員会で資料として提出させていただいた案文と同様のものであり、両論併記の状態のままである。</p> <p>答申をまとめるに当たっては中教審の分科会で激論があり、このような両論併記の答申となっている。通常国会では、この答申をもとにした教育委員会制度の改革法案が提出されるとのことで、どのように法案に反映させるかで紆余曲折が予想されると報じられている。</p> <p>早速、政府与党内部で議論が起こっているとのことで、新聞等で報道があったので、A4の追加資料に2/5～6の該当記事を掲載させていただいている。</p> <p>近々にも何らかの動きがあると思われるので、委員の皆様にもご注目をいただきたく資料を提出させていただいた。</p> <p>なお、本資料は、文部科学省のウェブページに更に詳細な資料とともに掲載されているので、併せて報告する。</p>
委員長	<p>冒頭の教育長の挨拶の中でもあったが、自民党案に公明党も応じ合意ということで、代表教育委員や教育総合施策会議が仮称で出されている。昨日の愛媛新聞の論説にも果たして政治的中立保持は疑わしいとあったが、全くそのとおりだと思うし、運用次第では首長の方針によって右往左往しないかと</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

教育長	非常に危惧される場所である。今後の国会での動向に注目したい。
委員長	これはかなり強い線で決まるのだろうか。
教育長	ハッキリとした動向は分かりかねる。
教育長	我々が（教育委員連合会等で）検討した内容をどこまで反映しているのかと思う。
委員長	目につく意見としては、これでは政治的中立保持が難しいというのが殆どである。
教育長	教育総合施策会議とはどういうことだろうか、教育目標を決める時に市長の考えが反映されることとなる。教育再生会議と同じで行政側の意見を色濃く反映せざるを得ないのではないか。教育は百年の計というが、市長の考え方が反映されるようになると、委員長が言われるように市長が代わる毎に教育方針が変わることが危惧される。大きな柱は絶対に変えてはならない。
委員長	もう少し国民も意見表明をすれば良いと思うのだが。抑々の発端が大津市のいじめに対する教育委員会の対応の悪さであった。その一つの問題が火種となり止まらなくなった。形骸化していると言われる現行制度にあっても、市長の意向も汲まれおり、また良い面もある。新制度では首長の考えによっては混乱が生じる可能性がある。現場が混乱して本当に子どものための改革かということになりかねない。
教育長	教育委員会で予算を持っていれば教育委員会が責任を取ることができるが、最終的に首長の責任になって行くところが大津市の件で浮彫となった。現状、教育委員会に予算編成権がないために何をすることも最終的には首長にお願いしなければならず独立を保つのは難しい。
委員長	成り行きを見守り運用・運営において適切に対処して行きたい。 続いてのその他の案件、「市議会第1回定例会提出議案（教育委員会所管分）について」、「平成26年度一般会計当初予算（教育関係分）について」、「平成25年度一般会計補正予算（教育関係分）について」は、政策決定の意思決定途上にある案件なので、会議を非公開とすることを発議する。非公開で審議することについて異議ないか問う。
全委員	異議ない旨伝える。
委員長	異議ない旨確認し、「市議会第1回定例会提出議案（教育委員会所管分）について」等を非公開で審議することを決定する。 非公開審議により傍聴人に退出を求める。  ～傍聴人は退出（以降の再入場なし）～
委員長	その他の案件、「市議会第1回定例会提出議案（教育委員会所管分）について」、「平成26年度一般会計当初予算（教育関係分）について」、「平成25年度

## 四国中央市教育委員会会議録

	一般会計補正予算（教育関係分）について」の3件について、一括して説明を求める。
教育部長	「市議会第1回定例会提出議案（教育委員会所管分）について」、「平成26年度一般会計当初予算（教育関係分）について」、「平成25年度一般会計補正予算（教育関係分）について」の説明を各資料に基づき説明を行う。
委員長	富郷小学校解体工事の減額補正はどうか。
教育部長	土地に関するトラブルで今年度中の執行が困難になった。
教育長	耐震化は25年度で78%、27年度で終了予定か。
教育総務課長	お見込のとおりである。但し、建替予定の新宮小中については時期がずれるかもしれない。
教育長	全天候の100m走競技の場所は三島運動公園の北には確保できそうもないが。
生涯学習課長	その辺りは陸上競技クラブの代表の方とも話をし、練習用の施設として設置いただきたいという要望を受け、100mは確保できないが70mの2コースで予算要求を進めている。
教育長	川之江であれば場所が確保できるのではないか。
生涯学習課長	浜公園の方であれば確保できる。
教育長	三島運動公園の所でなければならないのか。
生涯学習課長	できるだけ多くの方に利用していただくためにはその方が良い。
教育長	70mは中途半端である。記録計測には100mが必要である。松柏小学校の6年生が記録会で県下2位となっている。1位の子とは記録的にも殆ど差がなく、これからも記録が伸びることが期待されるので、他の子どもたちも含め施設を活用してほしい。
委員長	テニスコートの改修だが、C面のみなのか。他の傷んでいるコートは同時に改修しないのか。
生涯学習課長	今回の予算はC面のみである。三島のコート1面を改修するのに1400～1500万円ほど必要である。人口芝生であればその半分以下で行えるのだが。今、totoの補助事業に申請を行っているが、そちら方で予算が付けば2面ほどは改修できそうである。
委員長	改修しなければコート面に石がでてきており使用上問題がある。土居テニスコートの改修についてはどうか。

## 四国中央市教育委員会会議録

生涯学習課長	<p>土居については災害復旧の関係で申請している。</p> <p>体育施設については、予算の関係もあり一度に全て行うのは難しいので計画的に一つずつの改修を考えている。</p>
委員長	<p>「宇摩の子の誓い」の進捗等は、予算的にはどのようになっているのか。</p>
教育長	<p>来年度からスタートということで教育の大きな柱としたい。ただ、具体的な施策は検討途上にある。改めてお知らせしたい。</p>
委員長	<p>その他、意見質問等ないか問う。</p>
教育総務課長	<p>耐震化に関して補足だが、南小学校と西中学校について国の補正事業の申請を出していたが、昨日内定をいただき追加議案として3月追加補正予算に計上したい。夏休みを有効に活用するため、できるだけ早く発注したいのでご理解いただきたい。</p>
教育部長	<p>以前、委員長より松山市教育委員会で採用されているような顧問弁護士を当市でもとのご提案をいただいた。学校現場において保護者等との間で法的に対応する必要がある場合の教育委員会内の顧問弁護士について検討するようにとのことであった。松山市では月1回程度の利用があるようで基本的には市の顧問弁護士が対応しているが、市の弁護士が多忙のため教育委員会で弁護士を委託している状況である。当市でも顧問弁護士がおり問題が生じた場合には学校教育課を通じて相談できることとなっているので学校現場に周知させたい。</p>
委員長	<p>そのように対応していることを学校現場には周知していただきたい。</p> <p>その他報告事項等ないか問う。</p>
文化図書課長	<p>お手元に「鐘おどり」のDVDをお配りしているが、鐘おどり保存会が国の補助を受け昨年12月に制作したものである。鐘おどりの記録保存ということで非常に良くできているので是非ご覧いただきたい。なお、図書館にも所蔵されているので一般の方も図書館より借りることができる。</p>
委員長	<p>その他報告事項等ないか問う。</p>
教育総務課長	<p>次回定例会の招集を願う発言。</p>
委員長	<p>次回、教育委員会第3回定例会を平成26年3月27日（木）午後3時00分から、本庁5階第1委員会室に召集する。</p> <p>小・中学校の人事異動の発表は卒業式の次の日辺りか。</p>
教育長	<p>お見込のとおりである。</p>
委員長	<p>小学校の入学式は4/9である。委員各位には出席をお願いしたい。</p>
学校教育課長	<p>小学校は4/9の午前で中学校は午後から行われる。4/10が幼稚園である。</p>

